

TRACKFORMER XW-DJ1

JA

**“TRAKTOR PRO 2”
セッティングマニュアル**

**XW-DJ1 MIDI MAPPING
CHART**

CASIO®

TRAKTOR PRO 2

弊社では、Native Instruments 社製 DJ ソフトウェア「TRAKTOR PRO 2」専用の MIDI セッティングファイルを提供しており、このファイルをインポートすることで、「TRAKTOR PRO 2」を本機でコントロールすることができます。



■「TRAKTOR PRO 2」がインストールされたコンピュータを使用してください。

■ XW-DJ1 上のファンクションで「TRAKTOR PRO 2」の機能をコントロール出来ませんが、全ての機能には対応しておりません。必要に応じてお客様自身で設定することができますので、「TRAKTOR PRO 2」に付属されている「TRAKTOR PRO 2 ユーザー・マニュアル」(PDF ファイル)をご参照ください。

■ XW-DJ1 上の各ファンクションの MIDI 情報は「XW-DJ1 MIDI MAPPING CHART」をご参照ください。

(注意)

■「TRAKTOR PRO 2」は、NATIVE INSTRUMENTS 社の製品です。これらのソフトウェアの使用方法に関する質問やお問い合わせは、弊社ではお受けできません。「TRAKTOR PRO 2」に付属されている「TRAKTOR PRO 2 ユーザー・マニュアル」(PDF ファイル)をご参照ください。

■ この MIDI セッティングファイルのダウンロードおよびインストールによるいかなる 損害について、当社は一切保証いたしません。

■ この MIDI セッティングファイルのダウンロードおよびインストールやファイルの使用に際しては、利用者ご自身の責任において行ってください。

■ この MIDI セッティングファイルの仕様は予告なく変更することがあります。

■ この MIDI セッティングファイルに関するサービスは予告なく終了することがございますので、ご了承ください。

(免責事項)

■ 本ガイドでご案内する情報に基づく操作により、お客様及びお客様のコンピュータに何らかの損害・問題が発生しても、弊社は如何なる責任も負いません。ご利用はご自分の判断・責任の元お願い致します。

既存のセッティングファイルのバックアップ

この「TRAKTOR PRO 2」専用の MIDI セッティングファイルの操作を行う前に、事前に既存のセッティングをいつでも復元できるように、バックアップをとりましょう。

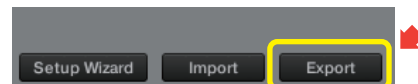
★初めて「TRAKTOR PRO 2」をご使用になるお客さまは、このバックアップ作業は必要ありません。

1. 「TRAKTOR PRO 2」を起動します。

2. 画面右上の「Preferences」マークを選択します。



3. 画面左下の「Export」を選択します。



4. 「Select Categories to Export」でバックアップしたい項目にチェックを入れて、「OK」をクリックしてください。



5. バックアップファイルの名前を付けて、保存先を設定します。

セッティングファイルのインポート

1. 「TRAKTOR PRO 2」専用の MIDI セッティングファイルをダウンロードし、「TRAKTOR PRO 2」がインストールされているコンピュータの下記の場所に保存してください。
(「TRAKTOR PRO 2」を初めてご使用になる際は、先にアプリを起動→終了させた後に手順 1. を行ってください。)

■ Windows PC

ライブラリ / ドキュメント / Native Instruments /
Traktor x.x.x / Settings

■ MAC OS-X

ホーム (ユーザー) / 書類 / Native Instruments /
Traktor x.x.x / Settings

Windows PC の場合は、「XW-DJ1 取扱説明書 (応用編)」の P11-12 記載の「専用 ASIO ドライバ」をインストールしてください。(MAC OS-X の場合は必要ありません。)

2. 本機を USB ケーブル (High Speed 対応) でコンピュータと接続し、本機の (電源) ボタンを押してください。
3. 「TRAKTOR PRO 2」を起動します。
4. 画面右上の「Preferences」マークを選択します。
(Windows PC の場合は自動で立ち上がります。)



5. 画面左下の「Import」を選択します。



6. 手順 1. で保存した MIDI セッティングファイルを選択して「OK」をクリックすると、ファイルを読み込みます。

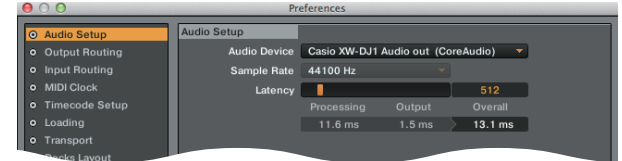
■ Audio Device Settings にチェックを入れてから「OK」をクリックしてください。



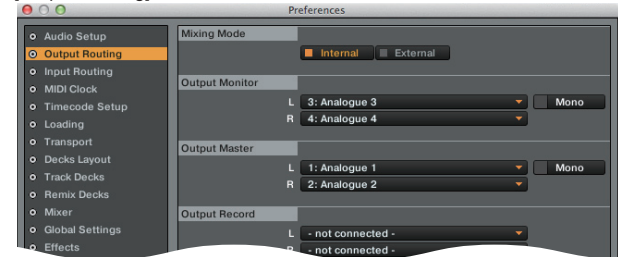
7. 本機とのオーディオ設定を行います。

■ 手順 6. で MIDI セッティングファイルを読み込んだ後に、オーディオデバイス設定を以下のようにセッティングしてください。(初回のみ)

[Audio Setup]



[Output Routing]



■ MAC OS-X の場合

[Audio Setup]

「Audio Device」 → Casio XW-DJ1
Audio out



Windows PC では「Casio ASIO Driver(ASIO)」と表示されます。

[Output Routing]

「Mixing Mode」 → Internal
「Output Monitor - L」 → Analogue 3
「Output Monitor - R」 → Analogue 4
「Output Master - L」 → Analogue 1
「Output Master - R」 → Analogue 2

8. 本機との MIDI セッティングを行います。

■ 「Controller Manager」を選択して、「Device Setup」の項目をご確認ください。

- Device : 「Casio XW-DJ1 -」



■ 「In-Port」と「Out-Port」をそれぞれ「XW-DJ1」(MAC OS-X の場合) に設定してください。



Windows PC では
「Casio MIDI In」
「Casio MIDI Out」
と表示されます。

9. Crossfader の操作設定を行います。

- 「Preferences」画面左リスト内の「Mixer」を選択してください。
- 本機の CROSSFADER カーブを調整します。

- ミックス用 (なだらかなカーブ) → Smooth 側
- スクラッチ用 (切れの良いカーブ) → Sharp 側



- 「Close」をクリックして「Preferences」画面を閉じます。

10. 「TRAKTOR PRO 2」のメイン画面内、A/B デッキの FILTER と FX の操作設定を行います。



- FILTER (A / B DECK) → 「ON」
- 「A」 DECK 「FX」 → 「FX-1」
- 「B」 DECK 「FX」 → 「FX-2」

11. 「TRAKTOR PRO 2」を閉じて、XW-DJ1 本体の電源を再起動した後に、再度「TRAKTOR PRO 2」を起動してください。

重要!

■ 起動するときは、本機の電源 ON → 「TRAKTOR PRO 2」を起動、終了するときは、「TRAKTOR PRO 2」を終了 → 本機の電源 OFF の順で行うことを推奨します。起動の順番が逆の場合、本機で「TRAKTOR PRO 2」を操作できないことや、音声が出力されないことがあります。

セッティングファイルの削除方法

ご使用の「TRAKTOR PRO 2」に本機以外のセッティングファイルがインポートされていると、正常に動作しないことがあります。以下の手順でインポートされている他のセッティングファイルを削除してください。

1. 画面右上の「Preferences」マークを選択します。



2. 「Controller Manager」を選択します。

3. 「Device Setup」内の「Device」から削除するデバイスを選択し、「Edit」→「DELETE」をクリックします。



4. 下図の確認画面で「YES」をクリックすると削除完了です。



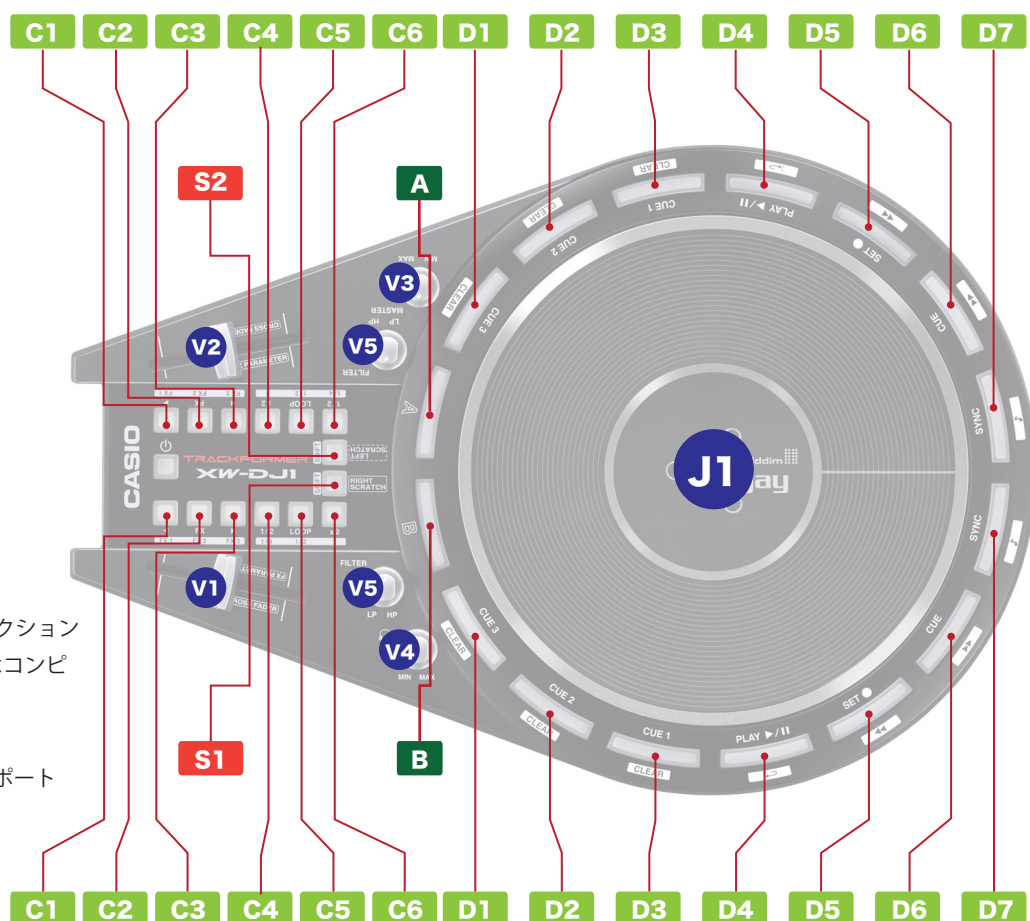
記載されている会社名、商品名、技術名等は、各社の商標または登録商標です。

TRACKFORMER XW-DJ1

MIDI MAPPING CHART

■ TRAKTOR PRO 2 内の全てのファンクションには対応しておりません。表外の操作はコンピューター側で行ってください。

■ 本機は「2 Track decks」の設定をサポートしています。



シルク名称		機能		S1	S2 (+ SHIFT ボタン)
A	A ボタン	JOG プラッター A の DECK を操作する設定			
B	B ボタン	JOG プラッター B の DECK を操作する設定			
C1	EFFECT AREA (GROUP)	FX “◀”	EFFECT 1 ON/OFF		EFFECT 1 の種類選択
C2		FX	EFFECT 2 ON/OFF		EFFECT 2 の種類選択
C3		FX “▶”	EFFECT 3 ON/OFF		EFFECT 3 の種類選択
C4	LOOP AREA	LOOP “1/2”	LOOP 長さ x 1/2		MANUAL LOOP IN 設定
C5		LOOP	LOOP ON/OFF		LOOP ON/OFF
C6		LOOP “x 2”	LOOP 長さ x 2		MANUAL LOOP OUT 設定
D1	DECK CONTROL AREA	CUE 3	設定 / 再生 CUE 3		CUE 3 削除
D2		CUE 2	設定 / 再生 CUE 2		CUE 2 削除
D3		CUE 1	設定 / 再生 CUE 1		CUE 1 削除
D4		PLAY/PAUSE	曲の再生と一時停止		選択したブラウザ内の曲を (A/B) DECK に LOAD
D5		SET(CUP)	CUE ポイントに戻り、CUP ボタンから指を離すと曲が再生		曲を巻き戻し方向に移動
D6		CUE	CUE ポイントに戻り、CUE ボタンを押して曲を再生		曲を早送り方向に移動
D7		SYNC	反対側のデッキの BPM に同期		曲の KEY を固定
J1	JOG プラッター	スクラッチ / バックスピン動作			ブラウザの UP/DOWN
V1 V2	S1 = ON (S2=OFF)	「S1」ON のとき (V1) = クロスフェーダー (V2) = エフェクト DRY/WET 調整 (+ SHIFT ボタン : エフェクトパラメーター)		S2 = ON (S1=OFF)	「S2」ON のとき (V1) = エフェクト DRY/WET 調整 (+ SHIFT ボタン : エフェクトパラメーター) (V2) = クロスフェーダー
V3	MASTER	MASTER OUT の音量調整			
V4	HEADPHONE	HEADPHONE OUT の音量調整			
V5	FILTER	ボリュームセンターから右に回すとハイパスフィルター (高音だけを出力)、左に回すとローパスフィルター (低音だけを出力)			